

院長業績【論文：筆頭者】

【糖尿病内科】

高齢者2型糖尿病患者におけるアナグリプチンへの切り替え後の脂質改善効果についての検討. 藤原裕矢, 柳田育美, 江田照美, 米村和恵, 山口徳子, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 診療と新薬 2015;52(10):1014-1019.

【動脈硬化と骨粗鬆症】

Comparative study of the correlation between atherosclerosis and osteoporosis in women in Japan and Mongolia. Fujihara Y, Nawata H, Honda M, Kunitake T, Aida E, Nagai T, Kuramochi H, Ueno J, Yoshimoto S, Muta K. J Gen Fam Med. 2017 May 8;18(5):237-243.
:平成29年度誠和会学術論文賞

【脂肪肝と男性ホルモン】

High sex hormone-binding globulin concentration is a risk factor for high fibrosis-4 index in middle-aged Japanese men. Fujihara Y, Hamanoue N, Yano H, Tanabe M, Akehi Y, Nomiyama T, Yanase T. Endocr J. 2019 Jul 28;66(7):637-645. doi: 10.1507/endocrj.EJ18-0505.

【高尿酸血症と男性ホルモン】

Relatively low sex hormone-binding globulin concentration is a risk factor for hyperuricemia in middle-aged Japanese men. Fujihara Y, Hamanoue N, Akehi Y, Motonaga R, Tanaka T, Iwaya C, Yano H, Tanabe M, Nomiyama T, Yanase T. Obes Sci Pract. 2020. doi.org/10.1002/osp4.413

【糖尿病（糖質制限）】

低糖質糖尿病用経腸栄養剤の使用により血糖変動が改善した腸痿栄養2型糖尿病の1例. 藤原裕矢, 倉持均, 柳田育美, 岩屋智加予, 本多正直, 竹下未奈, 山口徳子, 伊藤智子, 生駒千恵, 村岡あゆみ, 義本美穂子, 萱嶋裕美, 根井由紀子, 浅川英子, 北嶋優一, 間英二, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 日本病態栄養学会誌. 2019; 22:225-233.

【内分泌内科】

高コルチゾール血症改善後にACTH産生下垂体腺腫が顕在化した2型糖尿病合併クッシング病の1例. 藤原 裕矢, 柳田 育美, 竹下 佳織, 岩屋 智加予, 本多 正直, 迎 伸孝, 檜垣 梨央, 吉本 幸司, 貞島 祥子, 岩城 徹, 間 英二, 名和田 新, 柳瀬 敏彦, 牟田 和男. DIABETES JOURNAL. 2019; 47:138-145.

【呼吸器内科】

末梢血可溶性インターロイキン2レセプター(sIL-2R)が著明高値を示した結核性胸膜炎の1例. 藤原裕矢, 高橋直嗣, 古藤洋, 野上裕子, 横田欣司, 下田照文, 庄司俊輔, 西間三馨, 久保千春. 日本呼吸器学会雑誌 2004; 42(2): 191-194.

【ストレスと内分泌内科】

過重な労働と慢性的な苦悩はcortisol起床weekday-weekendの差を予測する. 藤原裕矢, 久保千春. 心身医学. 2005;41:131.

院長業績【学会発表：筆頭者】

【糖尿病内科】

高血糖恐怖による頻回の低血糖発作に対し心身医学的治療が有効であった1型糖尿病の一例. 藤原裕矢, 瀧井正人, 石堂考一, 河合啓介, 野崎剛弘, 久保千春. 第43回日本糖尿病学会九州地方会. 2005.10

自己管理困難な2型糖尿病患者への持続型エキセナチド製剤（持続E）週1回外来注射の使用経験. 藤原裕矢, 江田照美, 米村和恵, 田中裕美子, 山口徳子, 西沢斉子, 福永智子, 中村春美, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 芳野ユカ子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 名和田新, 牟田和男. 第52回日本糖尿病学会九州地方会. 2014.10

2型糖尿病患者におけるアナグリプチン(Ana)の脂質改善作用についての検討. 藤原裕矢, 江田照美, 米村和恵, 田中裕美子, 山口徳子, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 芳野ユカ子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 名和田新, 牟田和男. 第58回日本糖尿病学会年次学術集会. 2015.5.

：平成27年度誠和会学会発表賞

糖尿病チームの連携で発症早期にCSII、カーボカウントを導入し治療した劇症1型糖尿病の一例. 藤原裕矢, 柳田育美, 江田照美, 米村和恵, 山口徳子, 田島美涼, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第53回日本糖尿病学会九州地方会. 2015.11

SGLT-2阻害薬の内服後にうつ病を併発し食事療法が困難となった2型糖尿病の1例. 藤原裕矢, 柳田育美, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 川尻智子, 山口徳子, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会. 2016.5.

腸瘻栄養の2型糖尿病症例における各糖尿病用経腸栄養剤の血糖変動について. 藤原裕矢, 倉持均, 柳田育美, 本多正直, 江田照美, 山口徳子, 田島美涼, 川尻智子, 米村和恵, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016.10

：平成28年度誠和会学会発表賞

ハイネイーゲルを使用し下痢の改善を認めた2型糖尿病の1例. 第21回福岡NST研究会
2016.10

2型糖尿病の経過中に脳出血を起こしクッシング病を発見されRefeeding syndromeを併発した1例. 藤原裕矢, 柳田育美, 本多正直, 川尻智子, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 山口徳子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会. 2017.5.

後期高齢者に発症した急性発症1型糖尿病の一例. 藤原裕矢, 柳田育美, 本多正直, 川尻智子, 浅川英子, 萱嶋裕美, 北嶋優一, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第55回日本糖尿病学会九州地方会. 2017.10

腸瘻栄養における糖尿病用経腸栄養の成分と血糖値の関連について検討した2型糖尿病の1例. 藤原裕矢, 倉持均, 柳田育美, 岩屋智加予, 本多正直, 川尻智子, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 山口徳子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第22回日本病態栄養学会年次学術集会. 2019.1

多職種連携での介入によりフレイル・サルコペニアの改善を認めた高齢者2型糖尿病患者の一例. 藤原裕矢, 柳田育美, 岩屋智加予, 本多正直, 北嶋優一, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 川尻智子, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会. 2019.2

高齢糖尿病患者におけるフレイル・サルコペニアへの介入に関する研究(第1報). 藤原裕矢, 柳田育美, 本多正直, 岩屋智加予, 北嶋優一, 萱嶋裕美, 伊藤智子, 米村和恵, 生駒知恵, 江田照美, 田島美涼, 浅川英子, 黒木雅子, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 上崎彩加, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第62回日本糖尿病学会年次学術集会. 2019.5

薬剤により血糖コントロールが悪化した2症例 藤原裕矢, 津留里紗, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第60回日本糖尿病学会九州地方会 2022.10

高齢者糖尿病患者におけるフレイル・サルコペニアへの介入に関する研究 (第1報) . 藤原裕矢, 牟田和男. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8

【栄養サポートチーム】

当院におけるMNA-SFの使用について. 藤原裕矢, 上野淳一, 萱嶋裕美, 江田照美, 中隈知春, 高橋知子, 木須春美, 鶴田滋子, 讃井ひろ子, 合志珠子, 牟田和男. 第17回日本病態栄養学会年次学術集会. 2014.1

【動脈硬化と骨粗鬆症】

宇久島とモンゴルにおける骨粗鬆症と動脈硬化の研究. 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本老年医学会学術集会. 2014.6
: 平成26年度誠和会学会発表賞.

【メタボリック症候群（脂肪肝・高尿酸血症など）と男性ホルモン】

中高年男性健診受診者におけるFIB-4 indexとテストステロン指標の関連の検討. 藤原裕矢, 濱ノ上暢也, 明比祐子, 矢野博美, 田邊真紀人, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第28回臨床内分泌代謝Update. 2018.11

高SHBG血症は中高年男性のFIB-4 index高値 (≥ 1.3) の危険因子である. 藤原裕矢, 濱之上暢也, 矢野博美, 田邊真紀人, 明比祐子, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第27回西日本肥満研究会. 2019.7

中高年男性の低SHBG血症はメタボリック症候群発症の予測因子（6年間の縦断研究）藤原裕矢, 岩屋智加予, 明比祐子, 堀川剛, 濱之上暢也, 田中智子, 矢野博美, 田邊真紀人, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第19回日本内分泌学会九州地方会 2019.9

低SHBG血症は高尿酸血症の予測因子である. 藤原裕矢, 濱之上暢也, 田中智子, 岩屋智加予, 矢野博美, 田邊真紀人, 野見山崇, 牟田和男, 柳瀬敏彦. 第57回日本糖尿病学会九州地方会 2019.10

低SHBG血症は高尿酸血症の予測因子である. 藤原裕矢, 濱之上暢也, 田中智子, 岩屋智加予, 矢野博美, 田邊真紀人, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第27回日本ステロイドホルモン学会学術集会. 2019.11

中高年男性の低SHBG血症はメタボリック症候群発症の予測因子（6年間の縦断研究）. 藤原裕矢, 岩屋智加予, 明比祐子, 堀川剛, 濱之上暢也, 田中智子, 矢野博美, 田邊真紀人, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第63回日本糖尿病学会年次学術集会. 2020.10

【内分泌内科】

ACTH産生下垂体腺腫術後再発に対しパシレオチドを使用した1例. 藤原裕矢, 岩屋智加予, 柳田育美, 迎信孝, 檜垣梨央, 吉本幸司, 貞島祥子, 岩城徹, 間英二, 名和田新, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第93回日本内分泌学会学術総会. 2020.7

ACTH産生下垂体腺腫術後再発に対しトリロスタンを使用した1例. 藤原裕矢, 津留里紗, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第95回日本内分泌学会学術総会. 2022.6

【呼吸器内科】

誘因としてセメント成分中のChromiumが同定された気管支喘息の1例. 第41回日本心身医学会九州地方会 2002.2

悪性リンパ腫との鑑別が問題となった結核性胸膜炎の1例. 藤原裕矢, 安田広樹, 古藤洋, 本廣昭, 野上裕子, 横田欣児, 下田照文, 庄司俊輔, 西間三馨, 久保千春 第49回日本呼吸器学会九州地方会 2002.11

【緩和ケア】

一般救急病院におけるterminal sedationの施行とその問題点～症例検討を通じて～. 藤原裕矢, 佐土原道人, 筋浦立成, 松林直. 第12回日本総合診療医学学術集会. 2004.2

【拒食症】

Three patients in whom treatment for anorexia nervosa led to weight recovery as well as the appearance of psychotic symptoms. Fujihara Y, Kawai K, Takakura S, Tamagawa K, Hizume T, Ishido K, Koreeda C, Nozaki T, Takii M, Kubo C. The 11th Congress of The Asian College of Psychosomatic Medicine. 2004.10.

摂食障害の治療中に体重の回復とともに精神病様症状が表面化した三例の検討. 藤原裕矢, 河合啓介, 高倉修, 玉川恵一, 樋詰貴登士, 石堂考一, 是枝千賀子, 野崎剛弘, 瀧井正人, 久保千春. 第8回日本摂食障害研究会.

Five patients in whom treatment for anorexia nervosa led to weight recovery, but in whom psychotic symptoms thereafter were found. Fujihara Y, Kawai K, Nozaki T, Takakura S, Hizume T, Ishido K, Koreeda C, Takii M, Kubo C. The 18th World Congress on Psychosomatic medicine. 2005.8.

【ワークショップ】

地域、チームで展開！糖尿病診療：「糖尿病 フレイル診療！」 藤原裕矢. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

【シンポジウム】

男性医療: テストステロン結合蛋白SHBGと生活習慣病 藤原裕矢, 濱之上暢也, 矢野博美, 田邊真紀人, 明比祐子, 野見山崇, 柳瀬敏彦. 第21回日本抗加齢医学会総会 2021.6

【論文査読】

Liver International 2020年

【講演会】

摂食障害患者への援助～事例検討 PSDカンファレンスみなみ 第42回研究会

回復期リハビリテーション病棟における認知症とリバスタッチの使用について. 七隈認知症を考える会. 2014.2.7

当院における糖尿病診療の実際. 第2回干隈オープンカンファレンス. 2014.4.16

糖尿病治療の現状について. 糖尿病学術講演会. 2015.2.25

フレイルを考慮した高齢者糖尿病診療について 干隈糖尿病勉強会. 2015.12.10

糖尿病医療連携のコンセプトと実践 城南区糖尿病勉強会 第4回せからし会. 2016.9.6

糖尿病患者における医療連携の実際 第8回福岡CDEJ連絡会講演会. 2016.9.25

糖尿病医療連携のコンセプトから実践へ 早良区・西区糖尿病医療連携セミナー. 2016.11.15

一目置かれるリーダー像とは リーダー育成共同研修 2016.11.24

不眠と糖尿病 第16回福岡西部内分泌・糖尿病ネットワーク (F-WIND) 2017.12.11

高齢者糖尿病患者におけるフレイルへの介入 明日からの実践に役立つ糖尿病セミナー 2018.3.13

日本とモンゴルにおける生活習慣と骨粗鬆症、動脈硬化の比較 医療法人誠和会牟田病院 新病院落成式記念講演 2018.4.1

高齢者糖尿病患者におけるフレイルへの介入 干隈地区病診連携セミナー 2018.5.16

不眠と糖尿病 豊前築城医師会学術講演会 2019.9.20

フレイルの臨床評価を基軸とした高齢者糖尿病治療の実際 KASUGA地域医療安全推進フォーラム 2019.11.21

不眠症と糖尿病 Sleep Management 講演会 2019.12.3

中高年男性の低SHBG血症はメタボリック症候群発症の予測因子 (6年間の縦断研究) 第64回糖尿病懇話会 2020.2.1

高齢者糖尿病とフレイル、不眠 ～フレイル臨床評価を用いた多職種連携による高齢者糖尿病診療への取り組み～ 藤原裕矢. 第59回日本心身医学会九州地方会LS

日本とモンゴルにおける生活習慣と骨粗鬆症、動脈硬化度の比較研究. 藤原裕矢、柳瀬敏彦、牟田和男. 日本・モンゴル外交関係樹立復活50周年記念事業講演

【世話人】

福岡西部内分泌・糖尿病ネットワーク (F-WIND) 2017-2019年

福岡生活習慣病運動療法研究会 2017-2023年

【公民館】

野芥公民館 医療カフェ 「サルコペニア症候群（筋力・身体機能の低下）にならないために」 2017.12.15

西千隈公民館 ふれあいサロン健康教室 「サルコペニアとフレイルについて」 2018.9.28

野芥公民館 医療カフェ 「フレイル・サルコペニアについて」 2023.10.27

【牟田病院医局勉強会】

うつ病の認知療法について 2010.5

喘息発作時の対応 20210.11

モンゴル骨密度測定報告 2011.7

NST活動紹介 2012.4

糖尿病と認知症 2013.6

当院におけるMNA-SFの使用について 2014.1

当院における糖尿病診療の実際 2014.4

宇久島とモンゴルにおける骨粗鬆症と動脈硬化度の研究 2014.6

2型糖尿病患者における経腸栄養での糖尿病用経腸栄養剤について 2016.3

糖新生に関連する2つの病態についてRefeeding syndromeと腎不全 2016.9

モンゴル・宇久島研究 2017.5.15

高齢糖尿病患者におけるフレイル・サルコペニアへの介入に関する研究（第1報） 2019.5

低栄養の診断基準【GLIM criteria】 2020.2

クエチアピン内服中に糖尿病性ケトアシドーシスを発症した1例 2020.11

デュロキセチン内服後にSIADHを発症した1例 2022.9

高齢糖尿病患者におけるフレイル・サルコペニアへの介入に関する研究（第1報） 2023.6

2型糖尿病患者における経鼻経管栄養でのプチ糖質制限と血糖変動について 2024.3

【メディア関連】

Medical Tribune 臨床経験豊富な医師が実践する高血圧患者さんの指導ポイント2014.12
RKB毎日放送 今日感テレビ「ダイエットのウソ・ホント」 2016.4
Medical Network 多職種のチームで高齢者糖尿病治療と向き合い、大学病院との連携で臨床研究にも精査。 2017.5 Vol 16
読売新聞 医療ルネサンス No6685 糖尿病治療のいま 2017.11.28

【著書】

5月病について 誠和会通信24号、p1-2 2009.5-6
糖尿病チーム 誠和会通信48号、p1-6 2013.5-6
糖尿病の合併症と怖い低血糖 誠和会通信56号、p1-6 2014.11-12
社長の健康学 本当は怖い糖尿病 飛翔 Vol292、p35、2016 June
社長の健康学 糖尿病性腎症 飛翔 Vol298、p31、2017 November
社長の健康学 高齢者の低血糖とフレイル・サルコペニア 飛翔 Vol309、p26、2018 March
社長の健康学 低栄養への対処法 飛翔 Vol310、p24、2018 April
高齢者の低栄養とフレイル・サルコペニア 誠和会通信73号、p4-7 2018.7-9
糖尿病とうつ病 月刊糖尿病ライフ さかえ 2019.Vol59.No8 p17-22
社長の健康学 うつ病への対応～うつ病の治療～ 飛翔 Vol325、p22、2018 October
社長の健康学 うつ病への対応～不眠について～ 飛翔 Vol326、p22、2018 November
社長の健康学 糖尿病とうつ病 飛翔 Vol326、p22、2019 May
高齢者の低栄養 クッキングリハビリ 海鳥社 2021.9.30出版 p94-95

院長業績【学会発表：共同演者】

高齢者の背景を考慮した糖尿病教室の現状と課題. 江田照美, 米村和恵, 西沢斉子, 萱嶋裕美, 原田真弓, 北嶋優一, 芳野ユカ子, 浅川英子, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第56回全日本病院学会. 2014. 9

当院における糖尿病患者への栄養指導の現状と取り組み. 萱嶋裕美, 義本美穂子, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第56回全日本病院学会. 2014. 9

当院の糖尿病患者における食習慣とその特徴. 萱嶋裕美, 藤原裕矢, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 江田照美, 米村和恵, 田中裕美子, 山口徳子, 西沢斉子, 福永智子, 中村春美, 浅川英子, 根井由

紀子, 芳野ユカ子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 名和田新, 牟田和男. 第52回日本糖尿病学会九州地方会. 2014.10

糖尿病患者における食事療法に対する現状から見た当院の試み 萱嶋裕美, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 坂井千津子, 江田照美, 山口徳子, 田島美涼, 米村和恵, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 柳田育美, 藤原裕矢, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第53回日本糖尿病学会九州地方会. 2015.11

当院リハビリテーション科における糖尿病患者に対する取り組み 北嶋優一, 荒木悠平, 原田真弓, 江田照美, 山口徳子, 米村和恵, 西沢斉子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 義本正二, 柳田育美, 藤原裕矢, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第53回日本糖尿病学会九州地方会. 2015.11

糖尿病チームとしての現状報告. 米村和恵, 江田照美, 山口徳子, 西沢斉子, 田島美涼, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 黒木雅子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 柳田育美, 藤原裕矢, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第53回日本糖尿病学会九州地方会. 2015.11

教育入院を機会にインスリンを離脱・減量できた高齢者2型糖尿病患者の報告と高齢者糖尿病の治療目標の検討. 柳田育美, 藤原裕矢, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 川尻智子, 山口徳子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 牟田和男, 柳瀬敏彦. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会. 2016.5.

無自覚低血糖患者に対し血糖測定器のふり返し機能を用いて低血糖指導を行った一症例. 川尻智子, 米村和恵, 黒木雅子, 田島美涼, 山口徳子, 江田照美, 松崎澄子, 隈部康江, 柳田育美, 藤原裕矢, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016.10

フットケアの取り組み：チェックシートと神経伝導速度DPNの活用. 田島美涼, 米村和恵, 江田照美, 川尻智子, 山口徳子, 根井由紀子, 浅川英子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 荒木悠平, 原田真弓, 北嶋優一, 隈部康江, 柳田育美, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016.10

フレイルの重症度と相関する危険因子の検討と高齢者糖尿病患者治療目標に対する当院での取り組み. 柳田育美, 藤原裕矢, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 川尻智子, 山口徳子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 名和田新, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016.10

高齢者糖尿病患者のフレイルカテゴリー分類と運動機能・体組成の特色 荒木悠平, 北嶋優一, 原田真弓, 江田照美, 山口徳子, 米村和恵, 川尻智子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義

本美穂子, 山口誠一, 義本正二, 柳田育美, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第54回日本糖尿病学会九州地方会. 2016.10

回復期リハビリテーション病棟におけるNSTの関わり ～在宅復帰に向けて～. 金成三樹代, 池田明美, 中島知春, 一政美早, 山内知美, 上野淳一, 萱嶋裕美, 讃井ひろ子, 吉田理佐, 隈部康江, 藤原裕矢, 牟田和男. 第58回全日本病院学会. 2016.10

当院高齢者糖尿病患者の血糖コントロールのカテゴリー別におけるサルコペニア有病率と運動機能の検討 北嶋優一, 荒木悠平, 原田真弓, 田島美涼, 米村和恵, 川尻智子, 浅川英子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 柳田育美, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第3回日本サルコペニア・フレイル研究会. 2016.11

経腸栄養患者に対するPHGG高含有流動食による排便コントロールの効果について 萱嶋裕美, 讃井ひろ子, 藤原裕矢. 第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会. 2017.2

高齢者糖尿病患者における広義フレイルに影響する危険因子の同定. 柳田育美, 藤原裕矢, 江田照美, 田島美涼, 米村和恵, 川尻智子, 山口徳子, 浅川英子, 根井由紀子, 萱嶋裕美, 義本美穂子, 北嶋優一, 原田真弓, 荒木悠平, 義本正二, 間英二, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会. 2017.5.

高齢2型糖尿病とIPMN（膵管内乳頭粘液性悪性腫瘍）の経過中に血糖コントロールが悪化し膵癌が発見された一例. 本多正直, 藤原裕矢, 柳田育美, 川尻智子, 浅川英子, 北嶋優一, 間英二, 名和田新, 牟田和男, 加来豊馬. 第55回日本糖尿病学会九州地方会. 2017.10

高齢者に週1回のGLP-1アナログ製剤皮下注を通院で行っている2型糖尿の2症例. 本多正直, 藤原裕矢, 岩屋智加予, 米村和恵, 生駒千恵, 田島美涼, 浅川英子, 間英二, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

当院における高齢者糖尿病患者の食事の特徴とリハ栄養への取り組み. 萱嶋裕美, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 田島美涼, 浅川英子, 黒木雅子, 北嶋優一, 岩屋智加予, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

当院高齢者糖尿病患者におけるリハ栄養介入～フレイル・サルコペニアへの取り組み～ 北嶋優一, 上田純也, 江田照美, 田島美涼, 浅川英子, 萱嶋裕美, 黒木雅子, 藤原裕矢, 岩屋智加予, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

緩徐進行1型糖尿病に軽度アルツハイマー型認知症を併発した患者の在宅療養支援の一例 米村和恵, 田島美涼, 一政美早, 伊藤智子, 生駒千恵, 江田照美, 柳田育美, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

血中コルチゾール/DHEA-S比は高齢者2型糖尿病患者のサルコペニアのリスク因子となる 柳田育美, 藤原裕矢, 北嶋優一, 田島美涼, 浅川英子, 照屋裕司, 義本正二, 間英二, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第56回日本糖尿病学会九州地方会. 2018.10

血中コルチゾール/DHEA-S比は高齢者2型糖尿病患者のサルコペニアのリスク因子となる 柳田育美, 藤原裕矢, 北嶋優一, 田島美涼, 浅川英子, 照屋裕司, 義本正二, 間英二, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第28回臨床内分泌代謝Update. 2018.11

血中コルチゾール/DHEA-S比は高齢者2型糖尿病患者のサルコペニアのリスク因子となる 柳田育美, 藤原裕矢, 北嶋優一, 田島美涼, 浅川英子, 照屋裕司, 義本正二, 間英二, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第26回日本ステロイドホルモン学会. 2018.11

高齢者糖尿病において抗GAD抗体著明高値であった2症例の検討 岩屋智加予, 藤原裕矢, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第57回日本糖尿病学会九州地方会 2019.10

糖尿病療養指導カードシステムによる教育と電子カルテとの連携の試み 生駒千恵, 伊藤智子, 萱嶋裕美, 北嶋優一, 岩屋智加予, 本多正直, 藤原裕矢, 名和田新, 牟田和男. 第57回日本糖尿病学会九州地方会 2019.10

Clinical Frailty Scaleにおける当院独自の「フレイル6細分類」作成と有効性の検討 伊藤智子, 生駒千恵, 柳田育美, 田島美涼, 北嶋優一, 藤原裕矢, 岩屋智加予, 本多正直, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第57回日本糖尿病学会九州地方会 2019.10

SGLT-2阻害薬が血糖変動の安定化に寄与した低血糖脳症発症の1型糖尿病の1例. 岩屋智加予, 藤原裕矢, 渡邊洋子, 平松真祐, 横川泰, 名和田新, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第93回日本内分泌学会学術総会. 2020.7

高血糖是正時に屈折異常による一過性の視力低下を認めた1型糖尿病患者の一例. 岩屋智加予, 藤原裕矢, 津留里紗, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第58回日本糖尿病学会九州地方会. 2020.10

低Alb血症, 低AST血症, 低体重は高齢者2型糖尿病患者におけるフレイルの危険因子. 柳田育美, 藤原裕矢, 北嶋優一, 田島美涼, 本多正直, 照屋裕司, 浅川英子, 伊藤智子, 柳瀬敏彦, 名和田新, 牟田和男. 第58回日本糖尿病学会九州地方会. 2020.10

糖尿病教室受講後の血糖コントロール改善状況について. 生駒千恵, 竹下未奈, 清水真希, 久保田ひろみ, 川村成美, 池田裕子, 萱嶋裕美, 小玉正子, 黒木雅子, 中野志保, 津留里紗, 藤原裕矢, 本多正直, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第58回日本糖尿病学会九州地方会. 2020.10

高齢者低Na血症の実態と生存の関係（施設大規模データ研究）岩屋智加予, 藤原裕矢, 明比祐子, 津留里紗, 浅川英子, 義本正二, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第30回臨床内分泌代謝Update. 2020.11

高齢者ダイナペニア/サルコペニアの特徴（施設研究） 津留里紗, 藤原裕矢, 明比祐子, 浅川英子, 北嶋優一, 原田俊介, 柳瀬敏彦, 牟田和男. 第21回日本内分泌学会九州地方会. 2021.9

【共著】

Low hemoglobin level is associated with severity of frailty in Japanese elderly diabetes patients. Yanagita I, Fujihara Y, Eda T, Tajima M, Yonemura K, Kawajiri T, Yamaguchi N, Asakawa H, Nei Y, Kayashima Y, Yoshimoto M, Kitajima Y, Harada M, Araki Y, Yoshimoto S, Aida E, Yanase T, Nawata H, Muta K. *J Diabetes Investig.* 2018 Mar;9(2):419-425.

A High Serum Cortisol/DHEA-S Ratio Is a Risk Factor for Sarcopenia in Elderly Diabetic Patients. Yanagita I, Fujihara Y, Kitajima Y, Tajima M, Honda M, Kawajiri T, Eda T, Yonemura K, Yamaguchi N, Asakawa H, Nei Y, Kayashima Y, Yoshimoto M, Harada M, Araki Y, Yoshimoto S, Aida E, Yanase T, Nawata H, Muta K. *J Endocr Soc.* 2019 Mar 5;3(4):801-813.

Low serum albumin, aspartate aminotransferase, and body mass are risk factors for frailty in elderly people with diabetes—a cross-sectional study. Yanagita I, Fujihara Y, Iwaya C, Kitajima Y, Tajima M, Honda M, Teruya Y, Asakawa H, Ito T, Eda T, Yamaguchi N, Kayashima Y, Yoshimoto M, Harada M, Yoshimoto S, Aida E, Yanase T, Nawata H, Muta K. *BMC Geriatr.* 2020 Jun 9;20(1):200. doi: 10.1186/s12877-020-01601-z.

高齢女性におけるDXA骨密度判定の取り扱いに関する研究. 坂本慎仁, 義本正二, 藤原裕矢, 永井哲, 間英二, 名和田新, 牟田和男. *日本診療放射線技師会誌* 2015;62(7):671-675.

経腸栄養患者に対するPHGG（グアーガム分解物）高含有流動食による排便コントロールの実践 萱嶋裕美, 義本美穂子, 村岡あゆみ, 讃井ひろ子, 藤原裕矢, 間英二, 牟田和男. *栄養経営エキスパート* p1-6, 2017.9-10

摂食障害入院患者における「構成的集団心理療法」の効果に関する研究. 宮谷由希子, 河合啓介, 藤原裕矢, 山田祐, 藤原大輝, 石堂考一, 権藤元治, 野崎剛弘, 瀧井正人, 荒木登茂子, 富岡光直, 有村達之, 久保千春. *日本心療内科学会誌.* 2007; 11:182-187.

Changes in estrogen receptors alpha and beta expression in the brain of mice exposed prenatally to bisphenol A. Kawai K, Murakami S, Senba E, Yamanaka T, Fujihara Y, Arimura C, Nozaki T, Takii M, Kubo C. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2007 Mar;47(2):166-70.